

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場はウクライナ情勢の緊張緩和からレアル高となる展開でした。朝方は6月の小売売上高が市場予想を下回ったもののロシアのプーチン大統領が停戦に全力を尽くすと発言し緊張が緩和されたことや米国の新規失業保険申請件数が予想以上に増加したことからドル売りレアル買い優勢となったため前日比レアル高の2.27台前半で取引されました。その後もシルバ氏が候補となればルセフ大統領の再選確率が下がるとの思惑から株が堅調に推移したためレアルも終日じり高となり、結局2.26台後半で引けています。

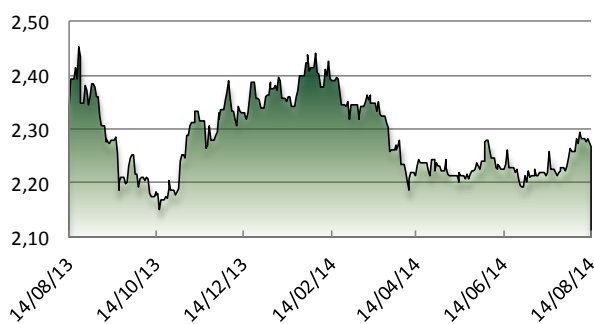
昨日は地政学リスク緩和や大統領選への思惑からレアルは買い戻されましたが、6月の小売売上高は前月比0.7%減と市場予想の0.4%増を大幅に下回る結果となっています。消費者がW杯に関心を移したため売り上げが鈍ったとされており第2四半期GDPがマイナス成長となる懸念が高まりました。ただ、消費者信頼感指数は6月にリバウンドした後7月も上昇し一旦落ち着きを見せているので、W杯の影響が無くなれば消費が回復する可能性もあり得ます。中銀は、当面の間政策金利を据え置く戦略がインフレを目標中心に収れんさせると述べていますが、予想以上に消費が落ち込む状況のなかその戦略をどこまで続ける意向を示すか注目されます。

マーケットデータ

Indicator	Unit	8月13日	8月14日	前日比	7月14日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	44,89	45,20	+0,31	45,90	-0,70
USD / BRL Spot	BRL	2,2816	2,2666	-0,0150	2,2122	+0,0544
USD / JPY Spot	JPY	102,42	102,45	+0,03	101,54	+0,91
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	55.581	55.780	+199	55.744	+36
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	154,3	150,3	-4,0	146,3	+4,0
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,04	11,95	-0,09	12,04	-0,09
DI Future Oct15 (金利先物)	%	11,28	11,27	-0,01	10,98	+0,29
3 Months US Dollar Libor	%	0,234	0,234	+0,000	0,233	+0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index	291,3	288,8	-2,5	297,5	-8,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

